



製品を使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

[対応するカメラについて](#)

[各部の名称](#)

準備

[本体と付属品を確認する](#)

[XLRアダプターをカメラに取り付ける／取り外す](#)

[付属のマイクロホンを取り付ける／取り外す](#)

録音

[デジタル入力／アナログ入力を切り替える](#)

[付属のマイクロホンを使う](#)

[外部音声機器などを使う](#)

[LOW CUT（ローカット）機能を使って雑音を低減する](#)

[録音レベルを調節する](#)

[カメラの各チャンネルに録音する入力音声を選択する](#)

[本機について](#)

[使用上のご注意](#)

[主な仕様](#)

[商標について](#)

5-008-246-02(1) Copyright 2019 Sony Corporation

XLRアダプターキット
XLR-K3M

対応するカメラについて

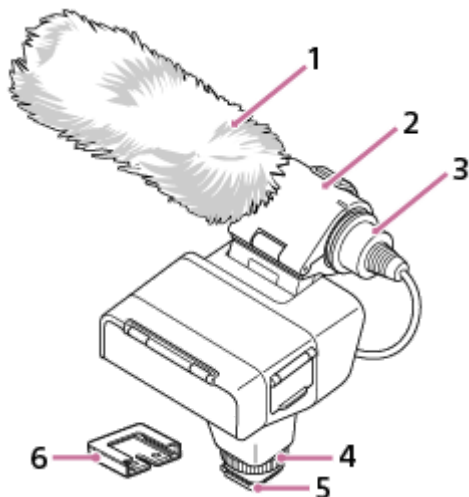
本機は、マルチインターフェースシュー搭載機器対応のXLRアダプターとマイクロホンのキットです。
本機に接続可能なカメラについては、以下のサイトをご確認ください。

<https://www.sony.net/dics/k3m/>

XLRアダプターキット
XLR-K3M

各部の名称

本体



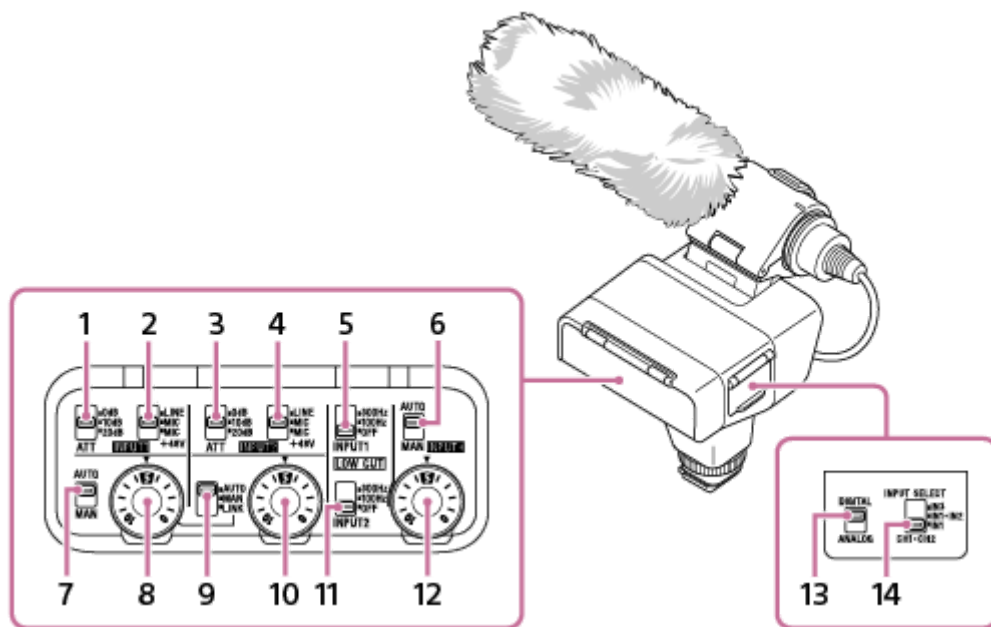
1. ウィンドスクリーン
2. マイクホルダー
3. マイク
4. 固定ダイヤル
5. マルチインターフェースフット

ご注意

- 端子部を直接手で触れないでください。

6. 端子保護キャップ

スイッチ、ダイヤル



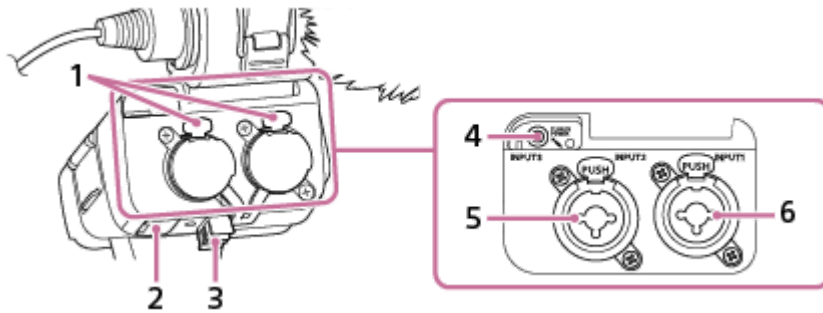
1. ATT (INPUT1) スイッチ
INPUT1端子の基準入力レベルを設定します。INPUT1 (LINE/MIC/MIC+48V) スイッチが「MIC」または「MIC+48V」に設定されているときに有効です。
2. INPUT1 (LINE/MIC/MIC+48V) スイッチ
INPUT1端子に接続する機器に応じて切り替えます。
3. ATT (INPUT2) スイッチ
INPUT2端子の基準入力レベルを設定します。INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V) スイッチが「MIC」または「MIC+48V」に設定されているときに有効です。
4. INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V) スイッチ
INPUT2端子に接続する機器に応じて切り替えます。
5. LOW CUT (INPUT1) スイッチ
INPUT1端子から入力する音声の低周波成分を減衰させて、不要な雑音を低減します。
6. AUTO/MAN (INPUT3) スイッチ
INPUT3端子から入力する音声レベルの調節方法（自動/手動）を選択します。
7. AUTO/MAN (INPUT1) スイッチ
INPUT1端子から入力する音声レベルの調節方法（自動/手動）を選択します。
8. AUDIO LEVEL (INPUT1) ダイアル
INPUT1端子から入力する音声の録音レベルを調節します。
9. AUTO/MAN/LINK (INPUT2) スイッチ
INPUT2端子から入力する音声レベルの調節方法（自動/手動/INPUT1にリンク）を選択します。
10. AUDIO LEVEL (INPUT2) ダイアル
INPUT2端子から入力する音声の録音レベルを調節します。
11. LOW CUT (INPUT2) スイッチ
INPUT2端子から入力する音声の低周波成分を減衰させて、不要な雑音を低減します。
12. AUDIO LEVEL (INPUT3) ダイアル
INPUT3端子から入力する音声の録音レベルを調節します。
13. DIGITAL/ANALOGスイッチ
デジタル入力/アナログ入力を切り替えます。
お使いのカメラがマルチインターフェースシューのデジタルオーディオインターフェース対応機器の場合は、「DIGITAL」に切り替えてください。

本機とカメラとの間をデジタル信号で伝送することにより、ノイズの混入を抑えた音声収録を行うことができます。

14. INPUT SELECTスイッチ

カメラの各チャンネルに録音する入力音声を選択します。

端子



1. リリースレバー
2. マイクロUSB端子
3. ケーブルホルダー
4. INPUT3端子 (ステレオミニジャック、プラグインパワー対応)
5. INPUT2端子 (XLR/TRS型3ピン、凹型、ファンタム電源対応)
6. INPUT1端子 (XLR/TRS型3ピン、凹型、ファンタム電源対応)

関連項目

- [対応するカメラについて](#)
- [XLRアダプターをカメラに取り付ける／取り外す](#)
- [付属のマイクロホンを取り付ける／取り外す](#)
- [デジタル入力／アナログ入力を切り替える](#)
- [付属のマイクロホンを使う](#)
- [外部音声機器などを使う](#)
- [LOW CUT \(ローカット\) 機能を使って雑音を低減する](#)
- [録音レベルを調節する](#)
- [カメラの各チャンネルに録音する入力音声を選択する](#)

XLRアダプターキット
XLR-K3M

本体と付属品を確認する

万一、不足の場合はお買い上げ店にご相談ください。

() 内の数字は個数です。

- XLRアダプター (XLR-A3M) (1)
- マイクロホン (ECM-XM1) (1)
- ウィンドスクリーン (1)
- 端子保護キャップ (装着済み) (2)
- オーディオ延長ケーブル (1)
- ケース (1)
- 印刷物一式

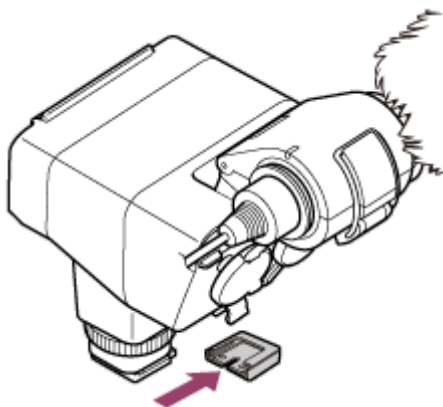
XLRアダプターをカメラに取り付ける／取り外す

XLRアダプターをカメラに取り付けます。

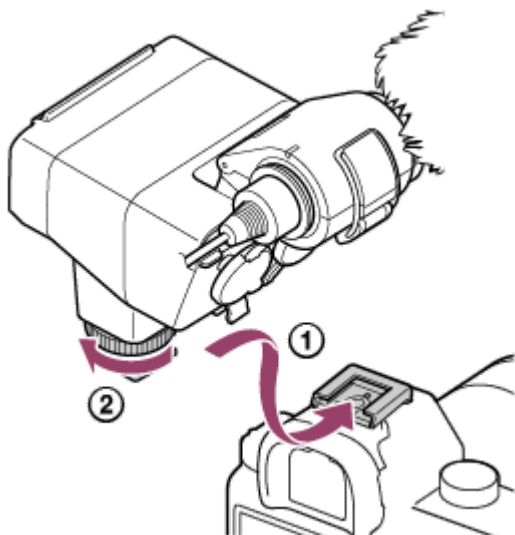
ご注意

- 取り付け／取り外しの際には、カメラの電源をオフにしてください。

① XLRアダプターの端子保護キャップを外す。



② XLRアダプターのマルチインターフェースフットをカメラに取り付け (①)、固定ダイヤルをLOCK方向に回してしっかり固定する (②)。



XLRアダプターが差し込めないときは、固定ダイヤルを止まるまで反時計回りに回してから差し直してください。

XLRアダプターを取り外すには

カメラの電源をオフにし、固定ダイヤルを止まるまで反時計回りに回してから、XLRアダプターを手前にスライドさせてください。

オーディオ延長ケーブルを使って取り付けるには

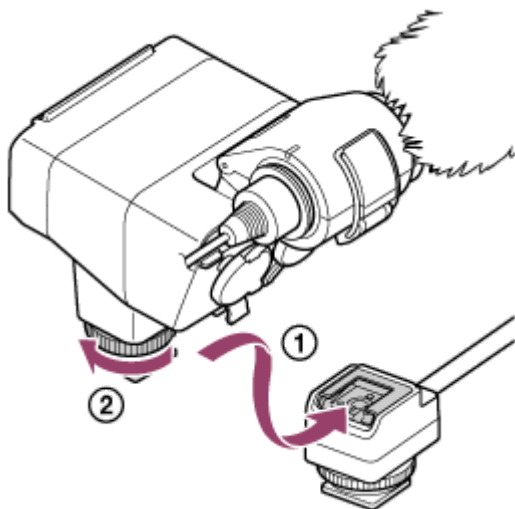
付属のオーディオ延長ケーブルを使って、XLRアダプターをカメラに取り付けることもできます。

カメラと離れた位置から、XLRアダプターに取り付けたマイクで録音する場合などに便利です。

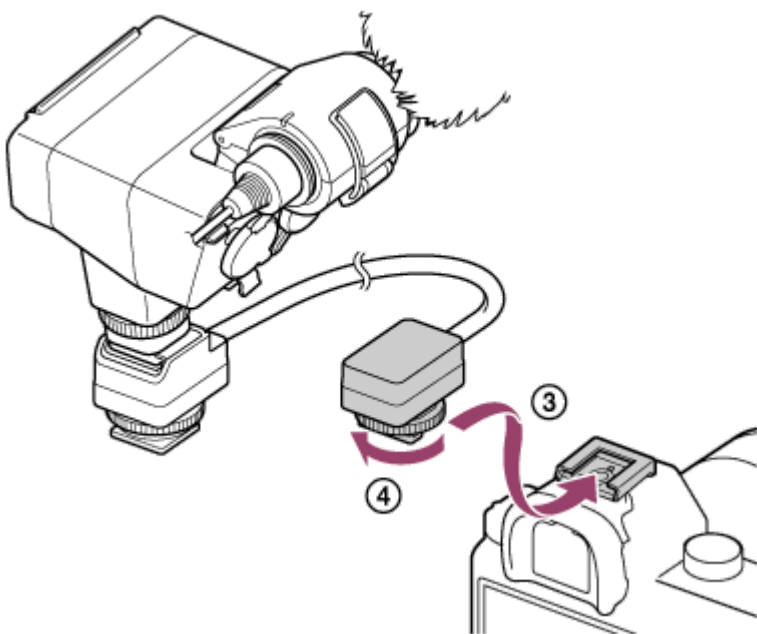
ご注意

- 同梱のオーディオ延長ケーブルを、XLR-K3M以外と組み合わせて使用した際の性能や、それによって生じた事故、故障につきましては保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

1. XLRアダプターとオーディオ延長ケーブルの端子保護キャップを外す。
2. XLRアダプターのマルチインターフェースフットをオーディオ延長ケーブルに取り付け（①）、固定ダイヤルをLOCK方向に回してしっかり固定する（②）。



3. オーディオ延長ケーブルのマルチインターフェースフットをカメラに取り付け（③）、固定ダイヤルをLOCK方向に回してしっかり固定する（④）。



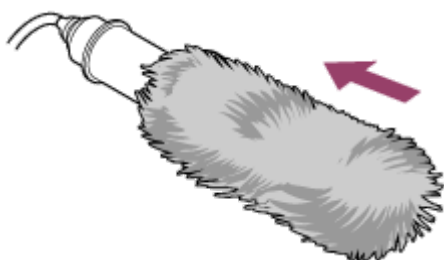
付属のマイクロホンを取り付ける／取り外す

付属のマイクロホン（ECM-XM1）をXLRアダプターに取り付けます。

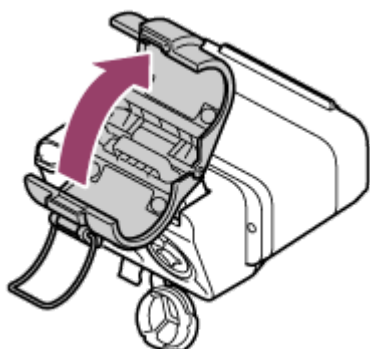
ご注意

- マイクロホンを取り付ける／取り外す場合は、必ずINPUT1（LINE/MIC/MIC+48V）スイッチを「MIC+48V」以外に切り替えた状態で行ってください。「MIC+48V」のままケーブルの抜き差しを行うと、大きなノイズが出たり、マイクロホンが故障したりする可能性があります。

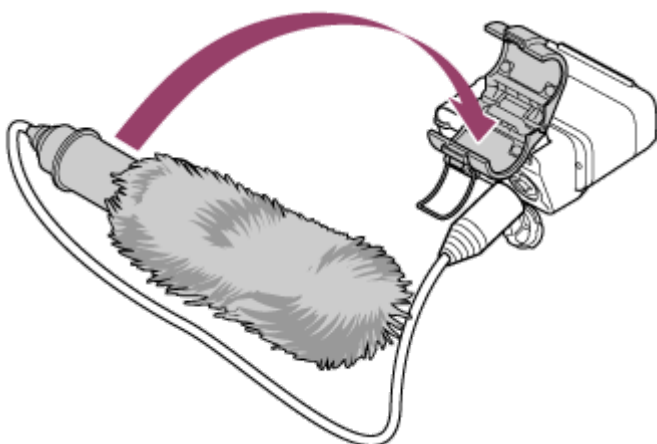
1 付属のウインドスクリーンをマイクロホンに取り付ける。



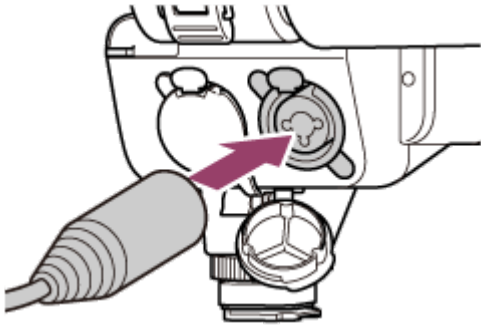
2 マイクホルダーのロックを外し、取り付け部のカバーを開ける。



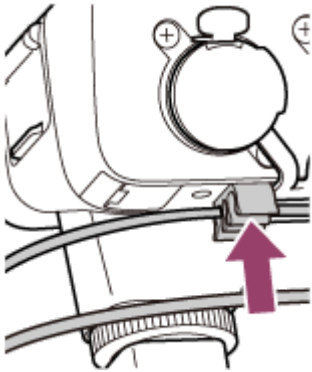
3 マイクロホンを型名（ECM-XM1）が記された部分が上になるようにマイクホルダーの取り付け部に入れ、カバーを閉じ、マイクホルダーをロックする。



4 マイクケーブルをXLRアダプターのINPUT1端子につなぐ。

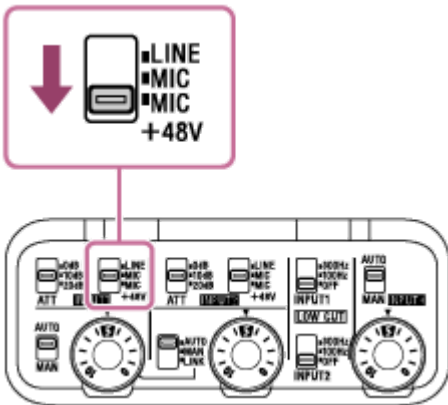


- 5 マイクケーブルをXLRアダプターのケーブルホルダーに取り付ける。



ケーブルを無理に引っ張ったり、たわんだ状態でケーブルホルダーに取り付けたりすると、マイクホルダーに取り付けたマイクロホンが大きく傾く場合があります。
 十分な防振効果が得られるように、マイクロホンが大きく傾かないようご注意ください。

- 6 INPUT1 (LINE/MIC/MIC+48V) スイッチを「MIC+48V」に切り替える。



マイクロホンを取り外すには

1. INPUT1 (LINE/MIC/MIC+48V) スイッチを、「MIC+48V」以外に切り替える。
2. リリースレバーを押しながら、マイクケーブルのプラグを持って引き抜く。
3. マイクロホンを実用マイクホルダーから取り外す。

関連項目

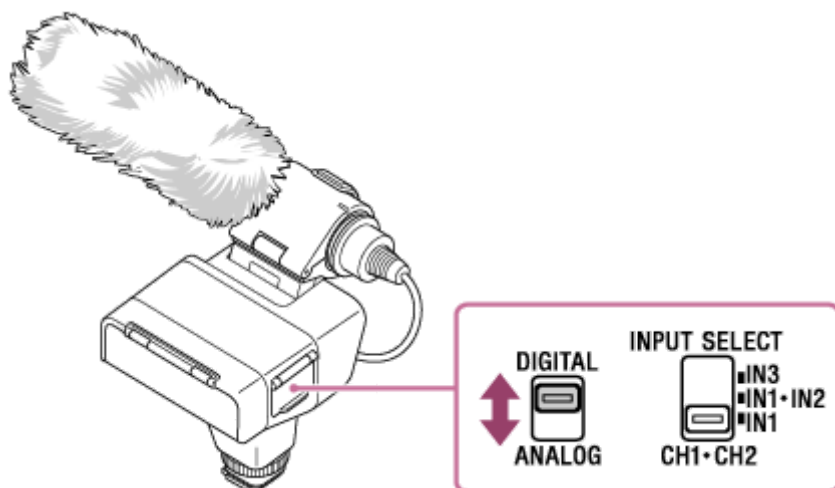
- [付属のマイクロホンを使う](#)



デジタル入力／アナログ入力を切り替える

音声の入力方法を設定します。

- 1 お使いのカメラに合わせて、DIGITAL/ANALOGスイッチを切り替える。



お使いのカメラがマルチインターフェースシューのデジタルオーディオインターフェース対応機器の場合は、「DIGITAL」に切り替えてください。本機とカメラとの間をデジタル信号で伝送することにより、ノイズの混入を抑えた音声収録を行うことができます。

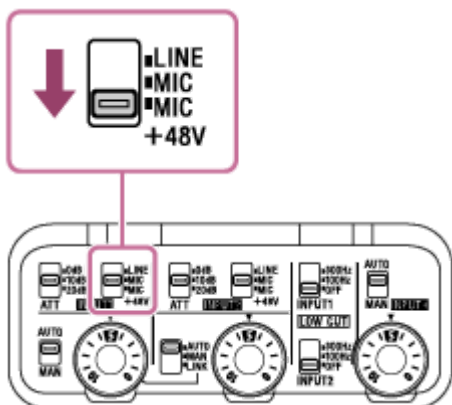
関連項目

- [対応するカメラについて](#)

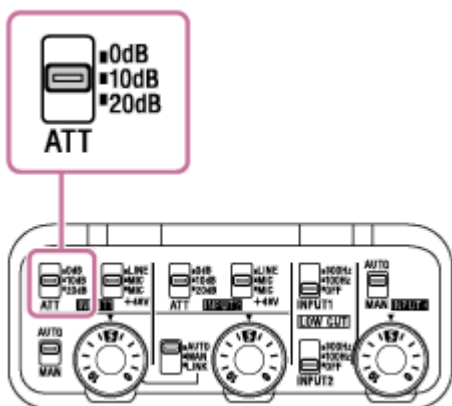
付属のマイクロホンを使う

「[付属のマイクロホンを取り付ける／取り外す](#)」でXLRアダプターに取り付けた付属のマイクロホンを使って録音します。
鋭指向性のモノラル音声を録音できます。

- 1 INPUT1 (LINE/MIC/MIC+48V) スイッチが「MIC+48V」になっていることを確認する。



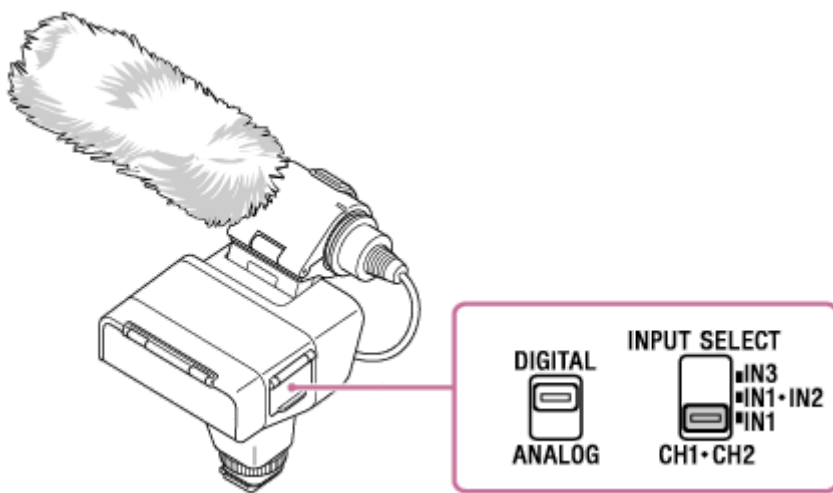
- 2 ATT (INPUT1) スイッチを「10dB」に切り替える (推奨)。



ATTスイッチを使うと、XLRアダプターに接続したマイクの感度や入力音声の大きさに応じて、基準入力レベルを設定できます。

付属のマイクロホン以外のマイクや外部機器を使う場合は、「[外部音声機器などを使う](#)」をご覧ください。

- 3 INPUT SELECTスイッチを「IN1」に切り替える。



INPUT1端子につないだマイクロホンの音声が、カメラのCH1、CH2の両方に録音されます。

4 録音レベルを調節する。

調節方法について詳しくは、「[録音レベルを調節する](#)」をご覧ください。

5 カメラを操作して、録音を開始する。

詳しくは、カメラのヘルプガイドをご覧ください。

ご注意

- カメラ側で録音レベル調節を行うことはできません。

関連項目

- [デジタル入力／アナログ入力を切り替える](#)
- [LOW CUT（ローカット）機能を使って雑音を低減する](#)
- [カメラの各チャンネルに録音する入力音声を選択する](#)

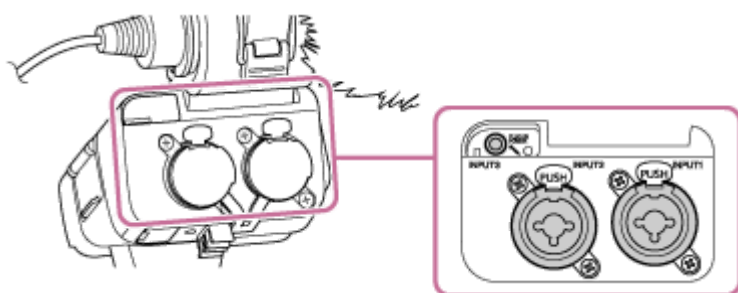
外部音声機器などを使う

付属のマイクロホン以外のマイクや外部音声機器（ミキサーなど）を使って録音します。

ご注意

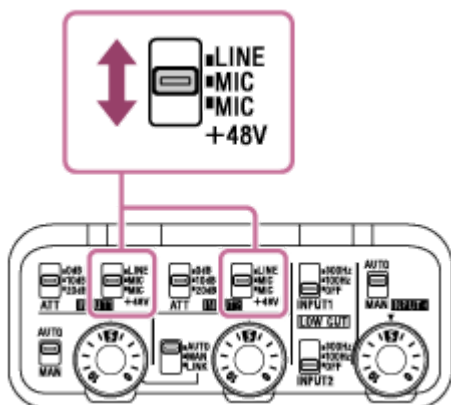
- INPUT1端子/INPUT2端子に機器を取り付けたり、取り外したりする場合は、必ずINPUT1（LINE/MIC/MIC+48V）/INPUT2（LINE/MIC/MIC+48V）スイッチを「MIC+48V」以外に切り替えてください。「MIC+48V」のままケーブルの抜き差しを行うと、大きなノイズが出たり、機器が故障したりする可能性があります。

1 接続したい機器を、XLRアダプターのINPUT1端子/INPUT2端子/INPUT3端子につなぐ。



INPUT1端子とINPUT2端子のいずれか一方を使用するときは、INPUT1端子に機器をつないでください。INPUT3端子に機器を接続する場合は、手順 3 に進んでください。

2 入力する音源を選ぶ。



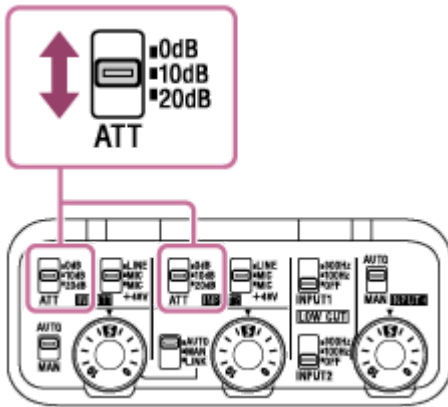
INPUT1端子/INPUT2端子に機器をつなぐ場合、接続する機器に合わせてINPUT1（LINE/MIC/MIC+48V）/INPUT2（LINE/MIC/MIC+48V）スイッチを切り替えます。

- LINE（基準入力レベル+4 dBu（0 dBu=0.775 Vrms））：外部音声機器（ミキサーなど）
- MIC：ダイナミックマイクや電池内蔵のマイク
- MIC+48V：+48V電源（ファンタム電源）対応のマイク

3 INPUT SELECTスイッチで、カメラの各チャンネルに録音する入力音声を選択する。

カメラの各チャンネルに録音する入力音声を、本機のINPUT1、INPUT2またはINPUT3から選択します。詳しくは、「[カメラの各チャンネルに録音する入力音声を選択する](#)」をご覧ください。

4 INPUT1端子/INPUT2端子に機器をつないでいる場合は、マイクの基準入力レベルを設定する。



INPUT1 (LINE/MIC/MIC+48V) /INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V) スイッチを「MIC」または「MIC+48V」に切り替えているときは、ATT (INPUT1/INPUT2) スイッチで基準入力レベルを設定できます。マイクの感度や入力音声の大きさに応じて選択してください。

- 0dB : 基準入力レベル -60 dBu
感度の低いマイクを使うときなど、音を増幅して録音したい場合。
- 10dB : 基準入力レベル -50 dBu
付属のマイクロホンを使う場合の推奨レベル。
- 20dB : 基準入力レベル -40 dBu
感度の高いマイクを使うときなど、音を抑えて録音したい場合。

5 録音レベルを調節する。

調節方法について詳しくは、「[録音レベルを調節する](#)」をご覧ください。

ご注意

- INPUT1 (LINE/MIC/MIC+48V) /INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V) スイッチを「LINE」に切り替えているときは、基準入力レベルは+4 dBuに固定されます。ATTスイッチを切り替えても基準入力レベルは変わりません。

ヒント

- 機器を接続しない端子のノイズが気になるときは、INPUT1 (LINE/MIC/MIC+48V) /INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V) スイッチを「LINE」に切り替えてください。

関連項目

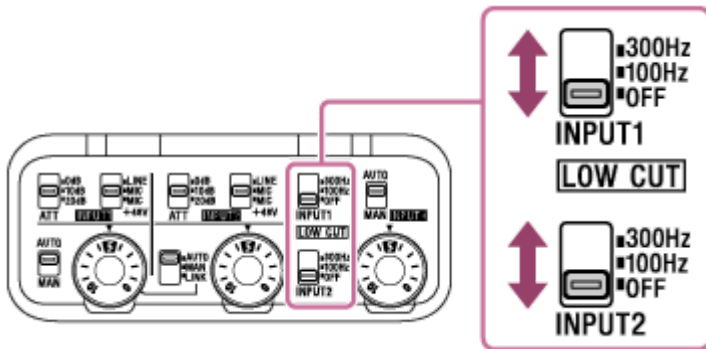
- [デジタル入力/アナログ入力を切り替える](#)
- [LOW CUT \(ローカット\) 機能を使って雑音を低減する](#)

XLRアダプターキット
XLR-K3M

LOW CUT（ローカット）機能を使って雑音を低減する

INPUT1端子/INPUT2端子から入力した音声の低周波成分を減衰させて、風切り音や空調ノイズ、振動ノイズなどの不要な雑音を低減します。

- 1 LOW CUT（INPUT1）スイッチまたはLOW CUT（INPUT2）スイッチを切り替える。



低減したい雑音に応じて、「300Hz」、「100Hz」のいずれかを選択してください。

関連項目

- [付属のマイクロホンを使う](#)
- [外部音声機器などを使う](#)

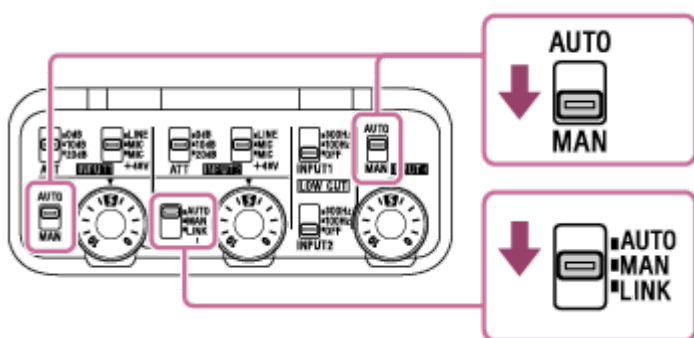
録音レベルを調節する

INPUT1端子/INPUT2端子/INPUT3端子から入力した音声の録音レベルを調節します。

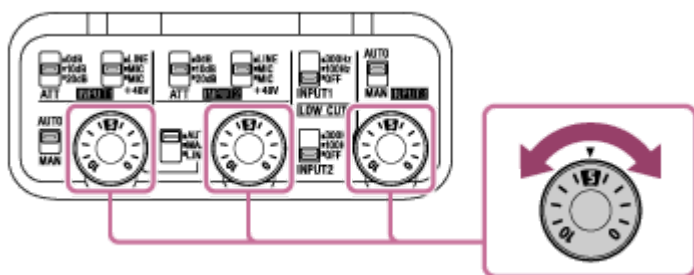
ご注意

- 本機をカメラに接続しているときは、カメラ側で録音レベル調節を行うことはできません。

- 1 音声を入力する端子 (INPUT1/INPUT2/INPUT3) のAUTO/MAN (/LINK) スイッチを「MAN」に切り替える。



- 2 AUDIO LEVELダイヤルを回して、適正なレベルになるように音量を調節する。



適正なレベルになっているか、カメラにヘッドホンを接続して確認するか、カメラ本体のレベルメーターで確認してください。

録音レベルを自動的に調節するには

AUTO/MAN (/LINK) スイッチを「AUTO」に切り替えます。

入力音声大きい場合、音が歪まないように録音レベルが自動的に小さくなります。

ヒント

- INPUT2端子から入力した音声の録音レベル調節を自動的にINPUT1側に合わせるには、AUTO/MAN/LINK (INPUT2) スイッチを「LINK」に切り替えてください。INPUT1端子とINPUT2端子から入力した音声をステレオ録音するとき便利です。AUTO/MAN (INPUT1) スイッチを「MAN」に、AUTO/MAN/LINK (INPUT2) スイッチを「LINK」に切り替えると、AUDIO LEVEL (INPUT2) ダイヤルは無効になり、AUDIO LEVEL (INPUT1) ダイヤルを操作することでINPUT1とINPUT2両方の録音レベルを同時に調節することができます。

- 付属のマイクロホンを使う
- 外部音声機器などを使う

5-008-246-02(1) Copyright 2019 Sony Corporation

カメラの各チャンネルに録音する入力音声を選択する

INPUT SELECTスイッチを切り替えて、カメラの各チャンネルに録音する入力音声を、本機のINPUT1、INPUT2またはINPUT3から選択します。

ご注意

- 本機をカメラに接続しているときは、カメラ側の内蔵マイクやマイク端子からの入力音声を録音することはできません。

外部機器をINPUT1端子にのみ接続する場合

「IN1」に切り替えます。INPUT1端子からの音声が、カメラのCH1、CH2の両方に録音されます。

INPUT SELECT	入力端子	録音するチャンネル
IN1	INPUT1	CH1、CH2

外部機器をINPUT1端子とINPUT2端子の両方に接続する場合

「IN1・IN2」に切り替えます。INPUT1端子からの音声がカメラのCH1、INPUT2端子からの音声がカメラのCH2に録音されます。

INPUT SELECT	入力端子	録音するチャンネル
IN1・IN2	INPUT1	CH1
	INPUT2	CH2

ヒント

- XLR (3ピン、凹型) プラグが2つ付いているステレオマイクを使うには、INPUT1端子にLch側のプラグ、INPUT2端子にRch側のプラグを接続し、INPUT SELECTスイッチを「IN1・IN2」に切り替えてください。
また、AUTO/MAN/LINK (INPUT2) スイッチを「LINK」に切り替えると、INPUT1とINPUT2両方の録音レベルを同時に調節できるので、ステレオ録音をするときに便利です。

外部機器をINPUT3端子に接続する場合

「IN3」に切り替えます。INPUT3端子からステレオ音声が入力され、L側の音声がカメラのCH1、R側の音声がカメラのCH2に録音されます。

INPUT SELECT	入力端子	録音するチャンネル
IN3	INPUT3 (L)	CH1
	INPUT3 (R)	CH2

外部機器をINPUT1端子、INPUT2端子、INPUT3端子に接続して4チャンネル同時録音する場合 (お使いのカメラが4チャンネル音声記録対応機器の場合)

「IN1・IN2」に切り替えると、INPUT1端子からの音声がカメラのCH1、INPUT2端子からの音声がカメラのCH2、INPUT3端子からの音声がカメラのCH3とCH4に録音されます。

INPUT SELECT	入力端子	録音するチャンネル
IN1・IN2	INPUT1	CH1
	INPUT2	CH2
	INPUT3 (L)	CH3
	INPUT3 (R)	CH4

「IN3」に切り替えると、INPUT3端子からの音声がカメラのCH1とCH2、INPUT1端子からの音声がカメラのCH3、INPUT2端子からの音声がカメラのCH4に録音されます。

INPUT SELECT	入力端子	録音するチャンネル
IN3	INPUT1	CH3
	INPUT2	CH4
	INPUT3 (L)	CH1
	INPUT3 (R)	CH2

関連項目

- [付属のマイクロホンを使う](#)
- [外部音声機器などを使う](#)

使用上のご注意

- INPUT1端子/INPUT2端子に外部マイクや外部機器を取り付けたり、取り外したりするときは、必ずINPUT1 (LINE/MIC/MIC+48V) /INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V) スイッチを「MIC+48V」以外に切り替えてください。「MIC+48V」のままケーブルの抜き差しを行うと、大きなノイズが出たり、外部マイクや外部機器が故障したりする可能性があります。
- 端子部の破損防止のためにも、本機を持ち歩く際は、カメラから取り外して付属の端子保護キャップを取り付け、ケースに入れてください。
- ブラケット (VCT-55LH) (別売)などを介して、カメラに他のアクセサリも取り付けた状態で使用する場合、手持ち撮影をしないでください。落下などにより、不慮の事故の原因となりますので、カメラを三脚に取り付けて使用してください。
- 録音中はカメラやレンズの作動音、操作音などが記録されてしまうことがあります。録音中に本機に触れると、ノイズとして録音されてしまいます。
- 録音中は、INPUT1スイッチ、INPUT2スイッチ、DIGITAL/ANALOGスイッチの設定を変更しないでください。
- 使用中、マイクロホンをスピーカーに近づけると「ピー」という音が発生することがあります (ハウリング現象)。その場合は、マイクロホンとスピーカーの距離をできるだけ離すか、スピーカーの音量を下げてください。
- 本機を電波塔などの近くで使用すると、撮影画像や音声にノイズが記録される場合があります。電波塔などから十分に離れた場所で撮影してください。
- レンズ交換は、本機をカメラから取り外してから行ってください。
- レンズ交換の際、レンズおよびカメラボディにウインドスクリーンの繊維が付着していないか確認してください。付着している場合は、ブロアーなどで繊維を取り除いてからレンズ交換をしてください。
- マイクにほこりや水滴などが付着していると、正しく録音されないことがあります。取り除いてから使用してください。
- 本機ご使用後は、レンズのクリーニングをおすすめします。
- 本機にマイクロUSBケーブルを挿した状態で使用した際の性能は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- 同梱のオーディオ延長ケーブルを、XLR-K3M以外と組み合わせて使用した際の性能や、それによって生じた事故、故障につきましては保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

主な仕様

XLRアダプター (XLR-A3M) 本体

入力端子	<p>INPUT1端子/INPUT2端子 (XLR/TRS型3ピン、凹型、ファンタム電源対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● MIC <ul style="list-style-type: none"> – 基準入力レベル : -50 dBu (ATT = 10) – 基準記録レベル : -20 dBFS ● LINE <ul style="list-style-type: none"> – 基準入力レベル : +4 dBu – 基準記録レベル : -20 dBFS <p>INPUT3端子 (ステレオミニジャック、プラグインパワー対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 基準入力レベル : -66 dBu ● 基準記録レベル : -20 dBFS <p>(0 dBu=0.775 Vrms)</p>
サンプリング周波数/量子化ビット数	<p>48 kHz/16 bit、48 kHz/24 bit*</p> <p>* お使いのカメラが24ビット音声記録に対応している場合</p>
周波数特性	<p>20 Hz~22,000 Hz +0 dB~-1 dB (XLR LINE、デジタル入力)</p>
外形寸法 (約)	<p>113.2 mm × 106.1 mm × 79 mm (幅/高さ/奥行き) (突起部、コード含まず)</p>
質量 (約)	<p>187 g</p>
動作温度	<p>0 °C~40 °C</p>
保存温度	<p>-20 °C~+55 °C</p>

マイクロホン (ECM-XM1)

形式	<p>バックエレクトレットコンデンサー型</p>
指向特性	<p>鋭指向性</p>
正面感度	<p>-30 dB (0 dB=1 V/Pa、1 kHz)</p>
外形寸法 (約)	<p>21 mm × 162 mm (直径/長さ) (ウインドスクリーン、コード含まず)</p>

質量 (約)	121.5 g
動作温度	0 °C~40 °C
保存温度	-20 °C~+55 °C

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

5-008-246-02(1) Copyright 2019 Sony Corporation

XLRアダプターキット
XLR-K3M

商標について

- マルチインターフェースシューはソニー株式会社の商標です。

5-008-246-02(1) Copyright 2019 Sony Corporation